

## 京の大学出身の社会人2年目の女性2人による「育児ボックス」の新提案! 第一弾 大きくなっても使えるおくるみ「きょうくるみ」

社会人2年目の女性2人の子育て環境を良くしたいとの想いを受け、その為の第一歩である、ママパパ100人の声を形にした京都発の「おくるみ」を販売します。風呂敷専門店である丸和商业株式会社が共同でおくるみを開発し、『風呂敷×おくるみ』という今までになかったおくるみが完成しました。きょうくるみという商品名で、赤ちゃんから大人まで幅広い年代の方が、遊びから生活の多様なシーンでお使いいただけるものとなっております。8月上旬よりCAMPFIREで販売を開始します。



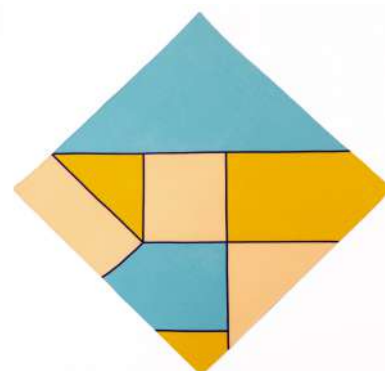
### ■「おくるみは生後すぐしか使わない」という声を参考に

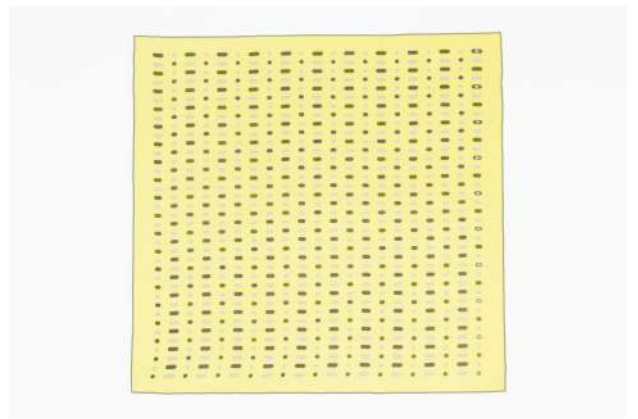
約4ヶ月間、京都の子育て支援のNPO法人様や、ベビーマッサージ講師の方にご協力いただき、<子どもが1歳になるまでに購入した、または使ったことがある育児グッズ>として、子育て中の方に市場調査を行いました。その結果、約8割の方がおくるみを使用していることが分かりました。しかし、実際におくるみに対する意見を聞くと、「生後すぐしか使わなかった」「巻き方が分からない」「おくるみ以外の使い道がない」などマイナスな意見も多いのが現状でした。必要性が高いおくるみだからこそ、誰もが簡単に使用でき、親子を結ぶコミュニケーションツールの一つになるべきだと考えます。

### ■京都の風呂敷屋とコラボして、子供から大人まで使えるおくるみを

おくるみの概念を一新するべく、プロダクトデザイナーの福定良佑様、株式会社WGD京都久藤様、子育て支援のNPO法人様など様々な方にご協力いただき、今までになかった新しいおくるみ『きょうくるみ』を開発しました。きょうという文字には、京都からこの商品を広めたいという思いや、子供の今日しかない成長を見守りたいという意味が込められています。

赤ちゃんにはおくるみとして、少し大きくなればプレイマットやオムツ替えシートとして、さらに一般の方には風呂敷らしくバックやスカーフとして使用することができます。また、「赤ちゃんの巻き方が分からない」という意見を基に、誰もが簡単に巻くことが出来るような補助線をデザインに組み込みました。その他、赤ちゃんの成長が目に見て取れるような数字付きのデザインもございます。





染料にはエコテックス※1を用いており、赤ちゃんが口に入れても安全な染料となっております。

---

本件に関するメディアからのお問い合わせ先

---

丸和商業株式会社 担当 澤田（さわだ）

---

〒604-8811 京都市中京区壬生賀陽御所町18番地の3

ホームページ <https://www.furoshiki-kyoto.com>

TEL：075-801-0536 FAX：075-811-7247

---

エコテックス※1

エコテックスは、日本の安全基準を遥かに超える350種以上の有害物質を対象とした世界最高水準の安全な製品の証明をはじめ、生産に携わる人や環境への負荷にも配慮したサステナブルな工場の認証など、繊維ビジネスにおける、世界に通ずる安全の証です。

社会人2年目の女性2人は「m'schoice」という名前で活動しています。別紙にプロフィールがございます。

### ■m's choiceとは

私たちはm's choice（エムズチョイス）という名前で、育児支援を行うための活動をしています。フィンランドの育児パッケージをもとに、世界に誇れる日本独自の「育児ボックス」を作る準備をしています。

### ■なぜ、この活動をしようと思ったのか

大学時代、みさきは心理学生として、みさほは助産学生として過ごしてきました。社会人になった2020年4月頃、巷ではコロナウイルスが大流行し、第一回目の緊急事態宣言が発令された頃でもありました。社会人になったものの、当たり前のがなかなかうまくいかない生活が強いられました。そんな日々の中で新社会人を迎えた私たちは、「自分たちの手で社会のためにできることはないか」と考えていました。学生の頃から、助産実習で育児世代の方と関わることの多かったみさほは、コロナ渦での育児に対する不安や、ワンオペによる1人の負担について、生の声を聞く機会がよくありました。そこで着目したのが、「日本の育児に対する現状」です。その話をふとみさきに話した際に、友人が「コロナ渦で育児の悩みを相談できる機会が減っている」や「地域によって子育て支援に差がある」と話していたのを思い出しました。身近でも、育児に悩みを抱えている人たちがいる現状を知り、私たちに何か育児支援がでないかと考えたのがきっかけです。また、将来私たちが母親になった時にそのような社会を変えていたいと強く思ったことも理由の一つです。

### ■育児パッケージとは

『育児パッケージ』とは、現在フィンランドで行われているものであり、出産に対し、国から育児グッズ約50点が入ったボックスが無料で支給されるサービスのことです。所得制限なく貰えることや、このサービスを受けるには、医療機関での妊婦検診の受診が必要であり、検診への動機付けにもなっています。

### ■m's choiceの考える「育児ボックス」

私たちは、フィンランドの育児パッケージを日本版に変更し、新たに『育児ボックス』と名付け、広めていきたいと考えています。中身には、m's choiceが育児世代の方々の意見を基に、企業様とコラボした商品や、既存の商品を入れていきたいと考えています。また、生まれてくる子どもの為はもちろんですが、ママやパパの為にもなるものを作りたいと考えています。育児ボックスには、商品だけではなく、サービスを取り入れ、例えば、ママパパ体験型のヨガやベビーマッサージ等、「人と人との繋がり」を増やせるようなものを取り入れたいです。そのような場で、子育ての情報交換やママやパパの憩いの場になって、孤立した育児を減らし、皆で助け合い支え合う育児を実現したいです。

### ■今後の夢や目標

育児ボックスを通して人との繋がりや温もり、そして、全ての子どもが愛情と祝福を受け、育つことのできる社会を創りたいと考えております。